

「授業の湖南省スタイル」と ICT をつなぐ

～活用例～

☆本時の「めあて」を自覚する ☆課題に対する自分の考えを書く(もつ)

○前時の学びの振り返りに活用

「前時の板書の写真を使う」「子どもの振り返りを映す」等

○課題づくりや課題発見のために活用

「デジタル教科書の資料を掲示」「自分の声を録音再生・動きを録画再生」等

○本時の学習活動、流れを示すために活用

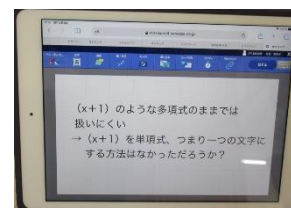
「授業はじめに本時の流れの提示」「実演しながらの説明」等

○児童生徒がヒントを得るために活用

「教師がヒントを送る」「オクリンクで友だちの考えを見る」等

○課題解決のために活用

「インターネットを使って調べる」「オクリンクでカードにまとめる」
「撮影機能で記録する」等



ヒントカードの提示

☆それぞれの考えを交流する

○発表や話し合いのために活用

「オクリンクでカードを送る (先生に・ペア・グループ・全体)」

「画面共有機能でオクリンクや PowerPoint でプレゼンテーション」

○考えを可視化し、整理・分類・比較するために活用

「オクリンクを使って個々の考えを一覧表示、比較表示する」等

○協働での意見整理・協働制作

「Microsoft365 で共同編集 (Word、Excel、PowerPoint など)」

「Teams の活用」「端末を使ってグループで作品づくり」

○学校の壁を越えた学習に活用

「遠隔地や市内の学校間、海外の学校などと交流授業 (Zoom や Teams の活用)」



協働での意見整理

☆めあてに応じた「まとめ」をする ☆ふりかえる(学んだことを自覚する)

○本時の学びを振り返るために活用

「オクリンクで学習活動の蓄積」「オクリンクを使っての振り返り」

「アンケート機能を使っての振り返り」等

○みんなの振り返りを共有するために活用

「オクリンクを使って個々の振り返りを一覧表示する」等

○自己の学びを評価するために活用

「カメラ機能でパフォーマンステスト (音読、実技等)」

「オクリンクでの振り返り提出」「ノートや黒板をカメラで撮影」等



カメラで板書を撮影